

『自らの命は自らで守る』意識の構築に向けて ～ラジオ関西の番組に生出演～

— 姫路河川国道事務所 —

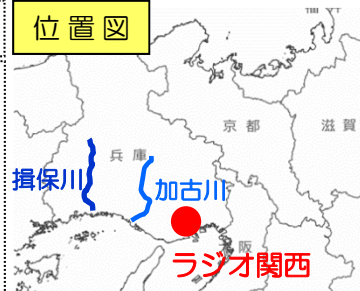
氾濫が発生することを前提として社会全体で常に洪水に備える「水防災意識社会」を継承・再構築することを目的として、堤防決壊等に伴う大規模な浸水被害に備え、河川管理者、県、市町等が連携・協力して、減災のための目標を共有し、ハード対策とソフト対策を一体的、計画的に推進するために、水防法第15条の9に基づく大規模氾濫減災協議会を加古川、揖保川においてそれぞれ組織しています。

今回、住民が『自らの命は自らで守る』意識の構築を図るため、ラジオ関西の「谷五郎の笑って暮らそう」に出演し、5月に開催した加古川、揖保川の減災対策協議会を振り返りました。

概要

対象河川：加古川水系加古川、揖保川水系揖保川

位置図



- 日時：令和元年6月11日（火） 12：09～12：16
- 場所：ラジオ関西 本社
- 番組：谷五郎の笑って暮らそう
- 出演：パーソナリティ 谷五郎、田名部真理
姫路河川国道事務所調査課 小野元毅

○主なやりとり

谷さん：減災対策協議会ではどのようなことが行われたのか。

小野元毅：「減災対策協議会」は、平成30年7月豪雨を踏まえ、「住民が『自らの命は自らで守る』という意識の構築」を目的とし、神戸大学の石哲教授と、お天気キャスターの正木明さんによる講演、昨年度の各機関の取組の共有、首長によるパネルディスカッションをおこないました。

谷さん：これから梅雨に入っていく。河川が氾濫したらどこが浸水するといったマップはどこで見れるのか。

小野元毅：ホームページでも公表しているし、実際に浸水する状況を見てもらえるマイクロモデルという模型を加古川大堰に展示している。

田名部さん：子供なんかでも、ビジュアルで見られるとわかりやすいと思う。



次回の放送

次週、6月18日（火）も12：09より小野元毅がラジオ関西に出演します。次週のテーマは、「本格的な梅雨入り前に知っておくこと・備えておくこと」です。

番組HP：<http://jocr.jp/tani/>

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所 調査課
〒670-0947 姫路市北条1-250
TEL 079-282-8211



小野元毅と谷五郎さん